

センターだより

令和7年6月15日 No. 83
東濃西部少年センター TEL23-3455 FAX26-8813

所 長 今 井 宏 明
指導主任 加 藤 智 夫
事 務 石 橋 牧 子

「帰りたい家庭・通いたい学校・住みたい地域」

令和7年度がスタートしました。

今年、「大阪万国博覧会」が開催され、世界各地から多くの方が日本の地を訪れてみえます。数年前には、「新型コロナウイルス感染症」が世界中に広まり、「東京オリンピック・パラリンピック」が1年延期されるなどの影響が出ていたことを思うと、無事「大阪万博」が開催されている社会環境であることはとても有り難いことです。

「大阪万国博覧会」のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」とし、サブテーマは、「いのちを救う・いのちに力を与える・いのちをつなぐ」とあります。

「人のいのち」はもちろんこと、動物や植物など、この地球上にはさまざまな「いのち」が存在しています。こうした「いのちを守る取り組みの一つ」として、東濃西部少年センターの活動が意義あるものでありたいと願っています。

今年度の活動におきましても、「安心・安全な毎日の暮らし」を願い、この地域に暮らす子どもたちには、健康で、明るく、元気に逞しく育ってほしいです。そのためにも、子どもたちにとって、「家庭」「学校」「地域」が温かみのある居場所でありたいです。

「早く帰りたいと思える、温かみのある家族と暮らせる家庭」
「楽しいと思って、安心して通い続けられる安全で夢のある学校」
「いつまでも、長く住み続けたいと愛着がもてる地域」

子どもたちが心穏やかに、楽しく、安心して過ごすことができるよう、「家庭」「学校」「地域」で暮らす者たちが、それぞれの立場で知恵を出し合い、工夫しながら子どもたちと接していきたいです。そんな毎日の暮らしの中で大切にしたいこと……。

それは「家庭・学校・地域が協力し連携し合う」ことです。

言い換えれば、「仲良く、協力する」ことです。当たり前のことかもしれませんが、この「当たり前のこと」が日常の生活の中で忘れ去られてしまうことも、当たり前のように起きてしまっています。

子どもたちを取り巻く環境を整えるため、幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、教育委員会、警察署、その他多くの関係機関がそれぞれの立場で、熱心に取り組んでいただいています。

少年センターとしても事業の一つとして、「少年指導員」として委嘱をさせていただいた地域の方による「声かけ活動」を行っています。

お住いの近くの地域を中心に回って頂いている指導員の皆様方のおかげで、子どもたちの安全は守られ、安心して暮らすことができます。子どもたちの安全と共に、指導員の皆様方におかれましても、事故やけがに十分注意し、無理のない中で声かけ活動を行って頂きますようお願いいたします。

「高校生（瑞浪高校）による啓発活動」

4月23日午後3時30分から、バロー瑞浪中央店で「青少年地域で守ろう 育てよう」という願いをこめて、瑞浪高等学校の生徒会メンバー9名が担当の先生と一緒に青少年支援のための啓発活動が行われました。

生徒のみなさんは、東濃西部少年センター作成の「モバイルクリーナー」を笑顔もそえて、お店のお客様の方々に配布しました。生徒のみなさんの熱心な取り組みのおかげで、準備していたモバイルクリーナーはあっという間になくなり、「追加を下さい」と言ってくる生徒さんが沢山いました。



生徒さんから受け取られたお客様は、「メガネを拭くのに助かるわ」「スマホの画面を拭くのに丁度いい」など、喜んで受け取られていました。また、「地元の高校生がこうした活動を熱心に取り組んでいる姿を見られることはとても嬉しい」と喜んで話してみえました。

瑞浪高等学校では、こうした活動を毎年実施しており、今後も6月・10月・11月と計画しているとのことでした。

生徒さんが地元の方々と交流する様子は、とても爽やかな雰囲気でした。

「岐阜県少年補導部会（WEB会議）」より

5月9日に「岐阜県青少年育成県民会」主催の「少年補導部会」が行われました。今回の会議もWEB会議で行われ、参加者は主に岐阜県内の少年センターの職員で17名の者が約1時間30分に渡って、意見交流などを行いました。

意見交流の際、岐阜県内の各センターの共通する意見としては、「指導員のなり手不足」があげられていました。また、「活動方法」についても交流がありました。昨年に引き続き、「巡回活動をしているが、子ども達と出会うことが減少している。」という声もありましたが、これについては警察署の方から、「見回りは、子どもたちに出会えなくても犯罪の抑止力になる」というお言葉でした。

声かけ活動においては、回られる時間帯や場所においても子どもたちとのふれ合いには差があります。多治見署の方のお話でも、「指導員の方々が黄色いベストと帽子を着用して街を歩いてくださることが、不審者発生の抑止力になります。」ということなので、引き続き「声かけ活動」をよろしくお願い致します。

WEB会議の後半には、「青少年を取り巻く環境について」と題して、岐阜県警察本部生活安全部少年課の方からの講話を聴きました。その際、講師の方からは、「家庭に居場所がない子どもたちの犯罪・問題行動が多い傾向にある。」「犯罪を引き起こす子どもたちは、決して特殊な子どもではない。」というお話でした。

「声かけ活動」取り組みに関わるお願い

各班で計画されている期日・時間・場所で「声かけ活動」を行って頂き、とても感謝しています。取り組みにあたっては、指導員の方々の健康・安全には十分配慮して頂き、特に天候状況などの変化などに気を付け、無理のない中での実施をお願い致します。

尚、それぞれの実施日において、「事前に都合の悪い方や急な用事で参加できなくなった方」におかれましては、班長又は班員の方々への「欠席連絡」をお願い致します。それぞれの班で、出発時刻に支障が生じないような約束などを決めて頂き、取り組みがスムーズに進められるようご協力をお願い致します。

「クリアファイルの配布について（3市の小・中・高校）」

毎年6月に「東濃西部少年センター」で作っている「クリアファイル」を3市の小学校・中学校・高等学校にお届けしています。各学校の全児童並びに生徒の皆さんと教職員の方に利用して頂く物です。クリアファイルには、東濃西部少年センターへの連絡先が記載されているので、見られた子どもたちや保護者の方から相談や連絡を頂くこともあります。

「東濃西部少年センターへの相談・あれこれ」

岐阜県内や多治見・瑞浪・土岐の中には、いくつもの相談窓口があります。それぞれ特徴がありますが、東濃西部少年センターにおいては、「電話」「メール」「来所」「訪問」など、様々な形態で活用していただいています。

特に、「どこに相談したらいいのか？ 困っています」という方のために、幅広く対応していけたらと考えています。

また、中学校卒業後の16歳以降を対象とした相談窓口が少ない面から、「東濃西部少年センターが受け皿になってもらえたら。」という声を多く伺います。東濃西部少年センターの対象年齢は「二十歳未満まで」となっていますのでご利用いただければ幸いです。

東濃西部少年センターでは、「悩みごと相談」だけではなく、私たちが暮らす街の様子などから、「明るい話題」もお知らせ頂くよう、呼びかけてきました。

私たちの街に暮らす子供たちの笑顔、健やかな成長のために、見守っていきたいです。

「帰りたい家庭・通いたい学校・住みたい地域」

☆保護者の方からの「相談対応・相談窓口の紹介」

☆子どもたちからの「身近な出来事の相談・情報提供」

（「どこに相談したらいいのか？」迷ったら、気軽に連絡ください）

「東濃西部少年センター」

0120-873-246（携帯からもOK）

anshin55@crux.ocn.ne.jp（24時間受付）

相談時刻・メール返信は、10時～17時（日・月休み）

「令和7年度 少年指導員委嘱式」



令和7年5月10日（土）「バロー文化ホール多治見」において、令和7年度の東濃西部少年センター「少年指導員委嘱式」を開催致しました。

今年度は、多治見市長の高木貴行様、多治見市教育委員会教育長の仙石浩之様、多治見警察署生活安全課長の安江達昌様をご来賓にお招きしての開催となりました。

指導員の方々には、お忙しい中、多数ご出席していただきありがとうございました。

本年度、三市の地区長を昨年度に引き続き以下の方々をお願いします

「小倉昌春様」「後藤東様」「鬼頭博英様」

地区別会議において「班長」をお願いした方には、一年間お世話いただきますが、よろしくお願い致します。

また、各地区指導部役員の方々並びに3市担当者の方々には、会場準備並びに後片付けなど、お手伝いいただき、ありがとうございました。

多治見警察署生活安全課課長の安江達昌様のお話「少年非行の概況」では、「声かけ事案などについては、1日1件ほどの通報がある」というお話がありました。大きな事件の発生に至らないことを願っています。

青少年の健やかな成長を願い、落ち着いた街づくりにおいて、皆さんに日々行っていただいている「声かけ活動」は、とても大きな影響を与えていただいています。「何気ない一声」「笑顔のあいさつ」が、温かな街づくりにつながっているのです。よろしくお願い致します。

尚、委嘱式前に長年指導員として活動していただいている方々の「表彰式」が行われました。また、昨年度に退任された3年並びに5年以上の方には、事前に表彰状を贈らせていただきました。以下に表彰された方々の紹介をさせていただきます。



※敬称略

☆所長表彰状（指導員3年）

【多治見地区】 鶴飼 祐佳 谷口 敬子 山内 知里

【瑞浪地区】 愛知 あつ美 水野 秀行

【土岐地区】 大島 進司 水野 久美

☆所長感謝状（指導員3年以上5年未満で退任）

【土岐地区】 武田 勇輝

☆管理者表彰状（指導員5年）

【多治見地区】 青木 鎌太郎 岩本 眞知子 宮嶋 好彦

☆管理者感謝状（指導員5年以上15年未満で退任）

【多治見地区】 各務 功治 河地 和子 林 達郎 宮島 信明

【瑞浪地区】 遠藤 将寿